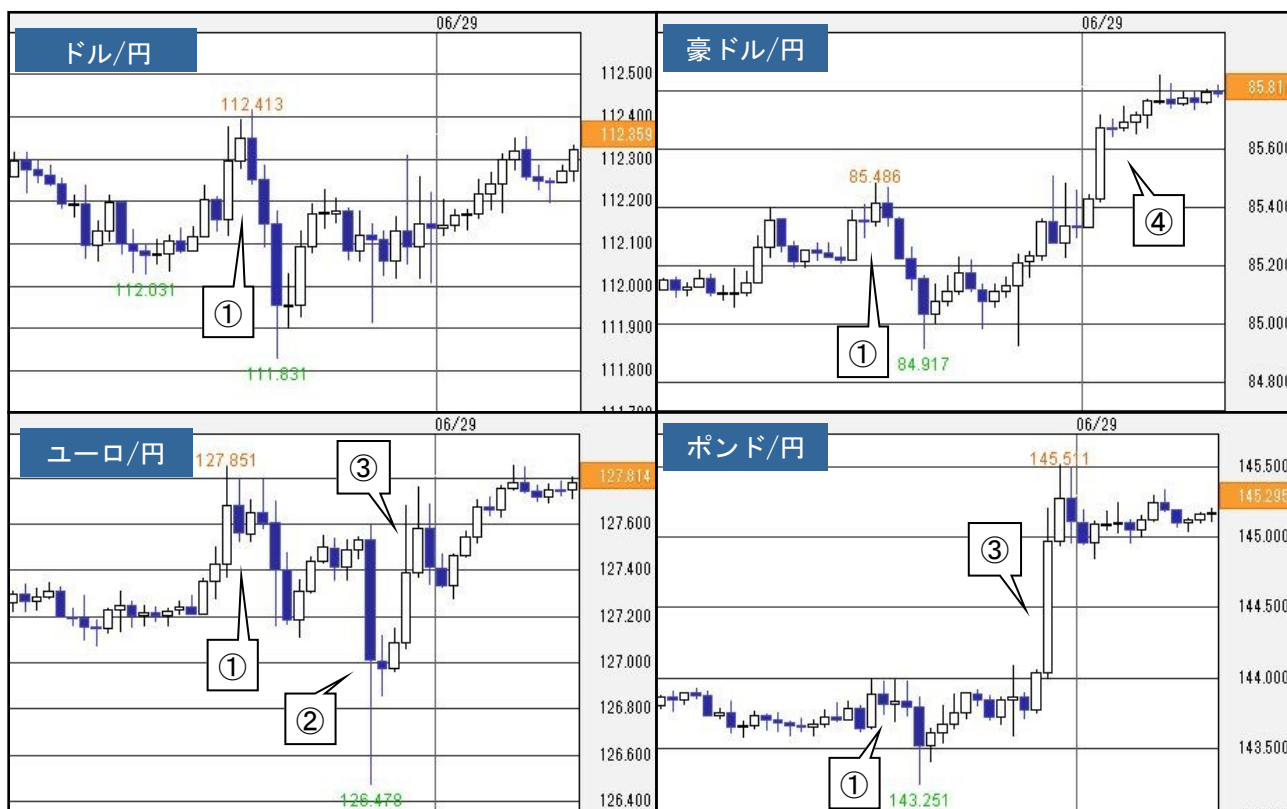


主要通貨の日々の推移をわかりやすく解説し、今後の見通しをお届けします。

6月29日(木曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## ドル/円、三役好転点灯で上伸余地

### 28日(水)の為替相場



期間：28日(水)午前6時10分～29日(木)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 前日のドラギ欧州中銀(ECB)総裁の発言(「デフレ圧力はリフレに変わった」など)が引き続き意識され、独仏など欧州国債利回りが上昇するとユーロ高・円安が進行。ユーロ/円が127.851円まで上昇して昨年4月1日以来の高値を付けた動きにつれてドル/円や他のクロス円も上昇した。ただ、その後は欧州株が長期金利の上昇を嫌気して下落して始まったため円売りに巻き戻しが入った。
- ② ECB関係者の話として「市場は27日の刺激策に関するドラギ総裁の発言を誤って判断している」と報じられた。複数の関係筋は、前日のユーロ高につながった総裁発言について、インフレ動向が弱めの局面を許容することを示したものであり、差し迫った政策引き締めを意図していないと話した。これを受けてユーロは一時急落したが、早期の緩和縮小観測は根強く、初動のユーロ売りが一巡すると切り返した。
- ③ カーニー英中銀(BOE)総裁が「英国経済がフル稼働の状態に近づくにつれ、BOEには利上げが必要になる可能性が高い」とした上で「向こう数カ月以内に利上げを議論することになる」と述べた。これを受けてポンドが急伸したほか、ユーロにも連想買いが入った。
- ④ 金融株やハイテク株が主導する形でNYダウ平均やナスダックが上昇したほか、NY原油先物も44ドル台後半へ続伸。リスク・オンのムードが広がる中、やや伸び悩んでいた豪ドルにも買いが入り、豪ドル/円はNY市場終盤に3月22日以来の高値となる85.855円まで上昇した。

28日(水)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
20130.41 (▼94.68)	5755.698 (△41.504)	3173.201 (▼17.996)	7387.80 (▼46.56)	12647.27 (▼23.75)
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
21454.61 (△143.95)	0.0640% (△0.0170)	2.457% (△0.103%)	1.154% (△0.064)	0.368% (▼0.002)
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.3533% (▼0.0159)	2.2279% (△0.0228)	44.74 (△0.50)	1249.10 (△2.20)	

外為注文情報(ドル/円)

Sell	Rate	Buy
	112.80	
	112.75	
	112.70	
	112.65	
	112.60	
	112.55	
	112.50	
	112.45	
	112.40	
	112.35	
	112.30	
	112.25	
	112.20	
	112.15	
	112.10	
	112.05	
	112.00	
	111.95	
	111.90	
	111.85	
	111.80	

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	111.800-113.100	126.700-128.600	85.200-86.300	144.200-146.300

【ドル/円】

昨日のドル/円相場は、日足の一目均衡表で三役好転が点灯する中、堅調に推移。下押しでも雲の上限を割り込む事なく切り返すなど、月初からの軟調地合いが変わった事を窺わせる。こうした中、目先は27日高値(112.468円)に注目したい。もし突破すると、週足の一目均衡表の基準線(執筆時113.369円)まで主だった目処が見当たらないため、先月17日高値(113.112円)を目指す事となるだろう。材料面では、米新規失業保険申請件数や米1-3月期国内総生産(GDP)・確報のほか、ブロード米セントルイス連銀総裁講演などが予定されている。その他、米国の長期金利の動向も見逃せない。

執筆者：川畑

本日および明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
6/29(木)	15:30		(日) 原田日銀審議委員、講演	—	—
	17:30		(英) 5月消費者信用残高	+15億GBP	+14億GBP
	18:00		(ユーロ圏) 6月消費者信頼感・確報	-1.3	-1.3
	21:00	◎	(独) 6月消費者物価指数・速報(前年比)	+1.5%	+1.4%
	21:30	○	(米) 新規失業保険申請件数	24.1万件	24.0万件
	21:30	○	(米) 1-3月期GDP・確報(前期比年率)	+1.2%	+1.2%
	21:30	○	(米) 1-3月期個人消費・確報(前期比年率)	+0.6%	+0.6%
	26:00		(米) ブロード・セントルイス連銀総裁、講演	—	—
6/30(金)	08:30		(日) 5月消費者物価指数(前年比)	+0.4%	+0.5%
	08:30	○	(日) 5月消費者物価指数(生鮮食品除く:前年比)	+0.3%	+0.4%
	08:30		(日) 5月失業率	2.8%	2.8%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。